

2019年10月29日



2020年3月期 第2四半期 決算説明資料 (2019年4月～2019年9月)

komatsumateRe
小松マテール株式会社

1) 2020年3月期 第2四半期 決算の概要

2) 2020年3月期 業績見通し

2020年3月期第2四半期 決算概要

(単位：百万円)

項目	2019年3月期 第2四半期実績	2020年3月期 第2四半期実績	増減	
			金額	増減率 (%)
売上高	19,645	18,325	△1,320	△6.7
営業利益	1,085	763	△322	△29.7
経常利益	1,378	1,046	△332	△24.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	991	584	△406	△41.0

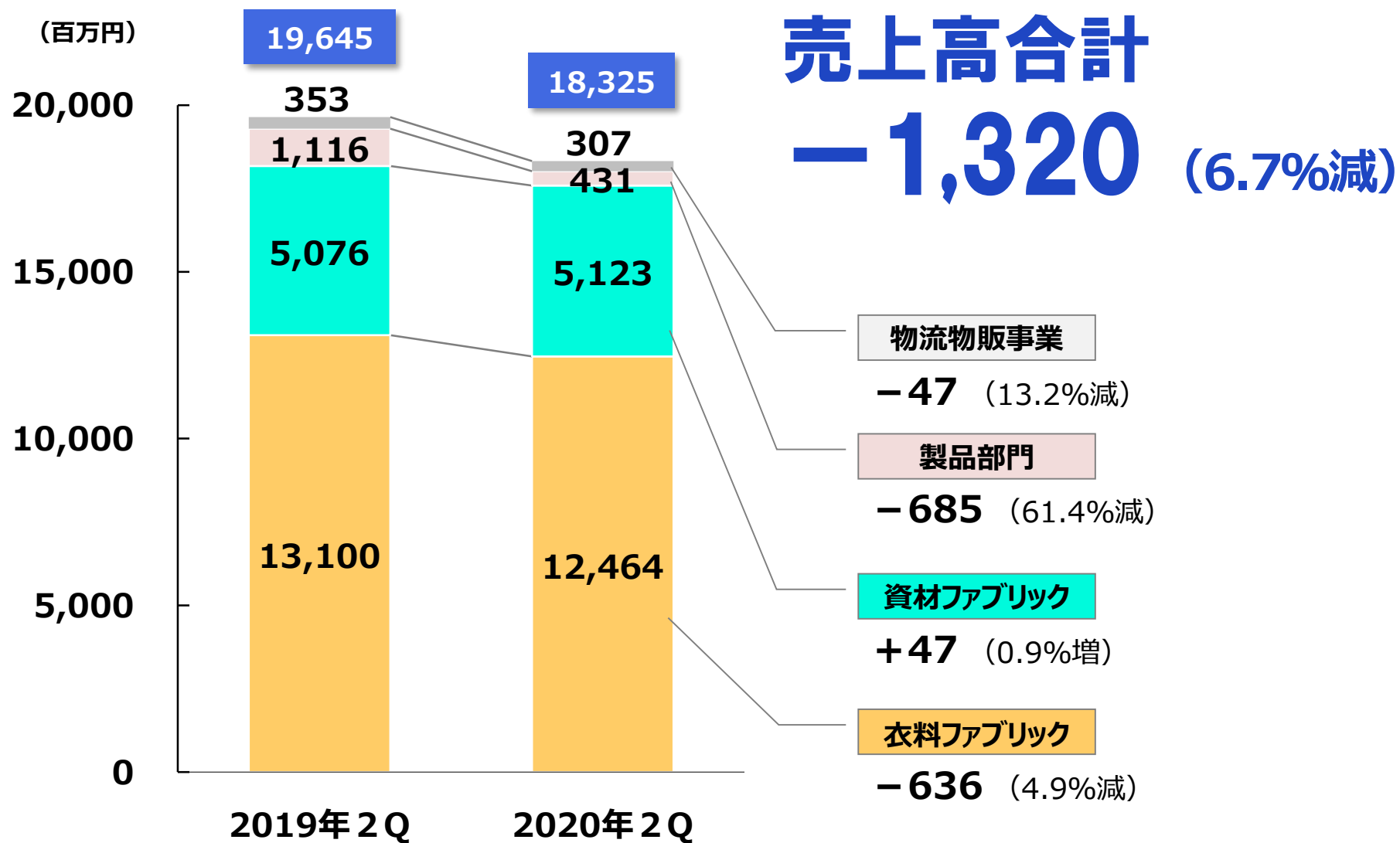
一株当たり純資産	830.03円	829.04円
一株当たり当期純利益	23.10円	13.63円

期中平均為替 レート	USD	110.26円	108.60円
	EUR	129.79円	121.40円

(単位：百万円)

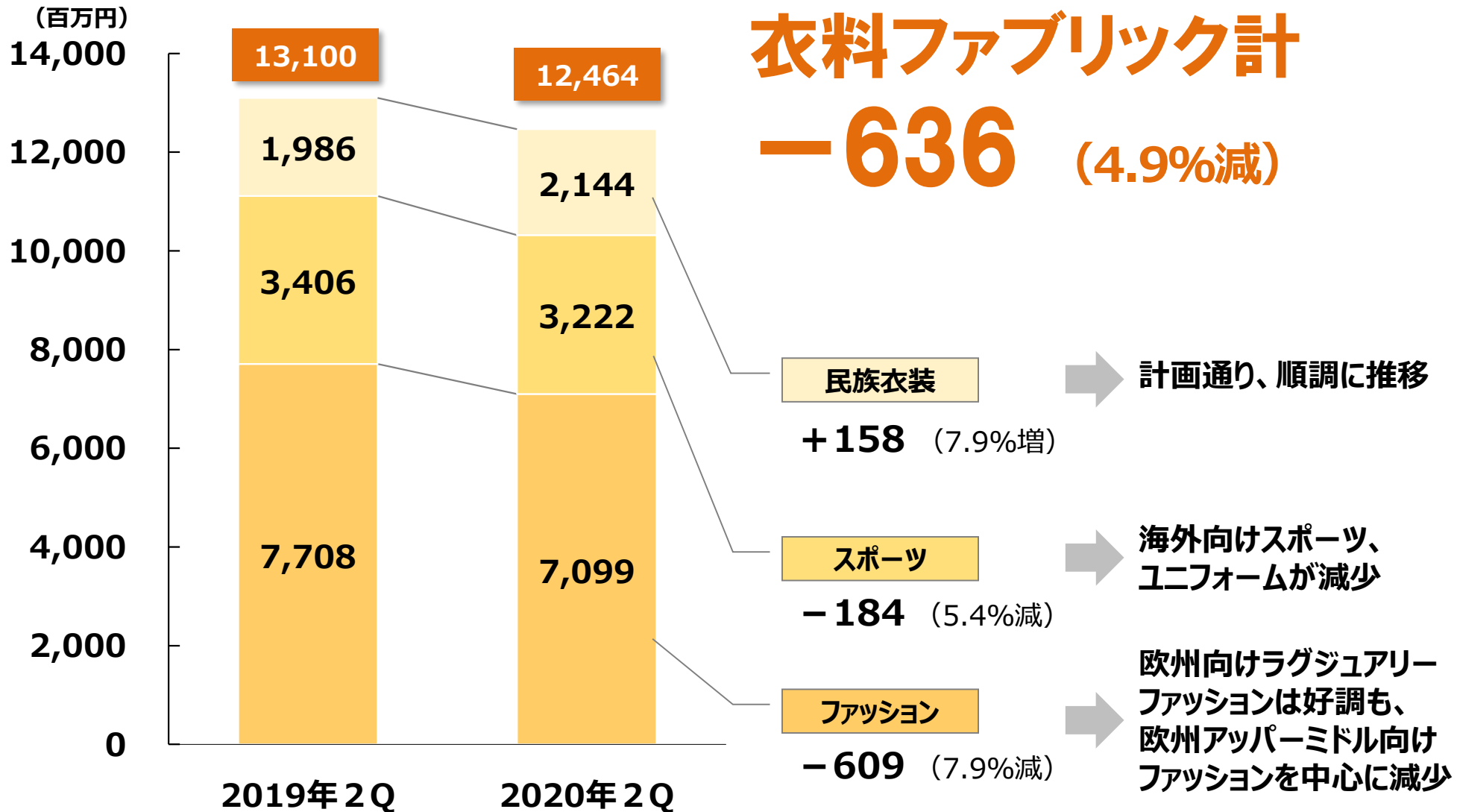
セグメント	2019年3月期 第2四半期実績		2020年3月期 第2四半期実績		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
ファッション	7,708	39.2	7,099	38.7	△609	△7.9
スポーツ	3,406	17.3	3,222	17.6	△184	△5.4
民族衣装	1,986	10.1	2,144	11.7	158	7.9
衣料ファブリック計	13,100	66.7	12,464	68.0	△636	△4.9
リビング	1,113	5.7	1,062	5.8	△51	△4.5
生活関連資材	1,131	5.8	1,041	5.7	△90	△8.0
医療・福祉	1,664	8.5	1,644	9.0	△21	△1.3
車両・その他	1,168	5.9	1,376	7.5	209	17.9
資材ファブリック計	5,076	25.8	5,123	28.0	47	0.9
ファブリック部門計	18,176	92.5	17,587	96.0	△589	△3.2
製品部門計	1,116	5.7	431	2.4	△685	△61.4
繊維事業計	19,291	98.2	18,017	98.3	△1,274	△6.6
物流物販事業計	353	1.8	307	1.7	△47	△13.2
合計	19,645	100.0	18,325	100.0	△1,320	△6.7

事業セグメント別 ②



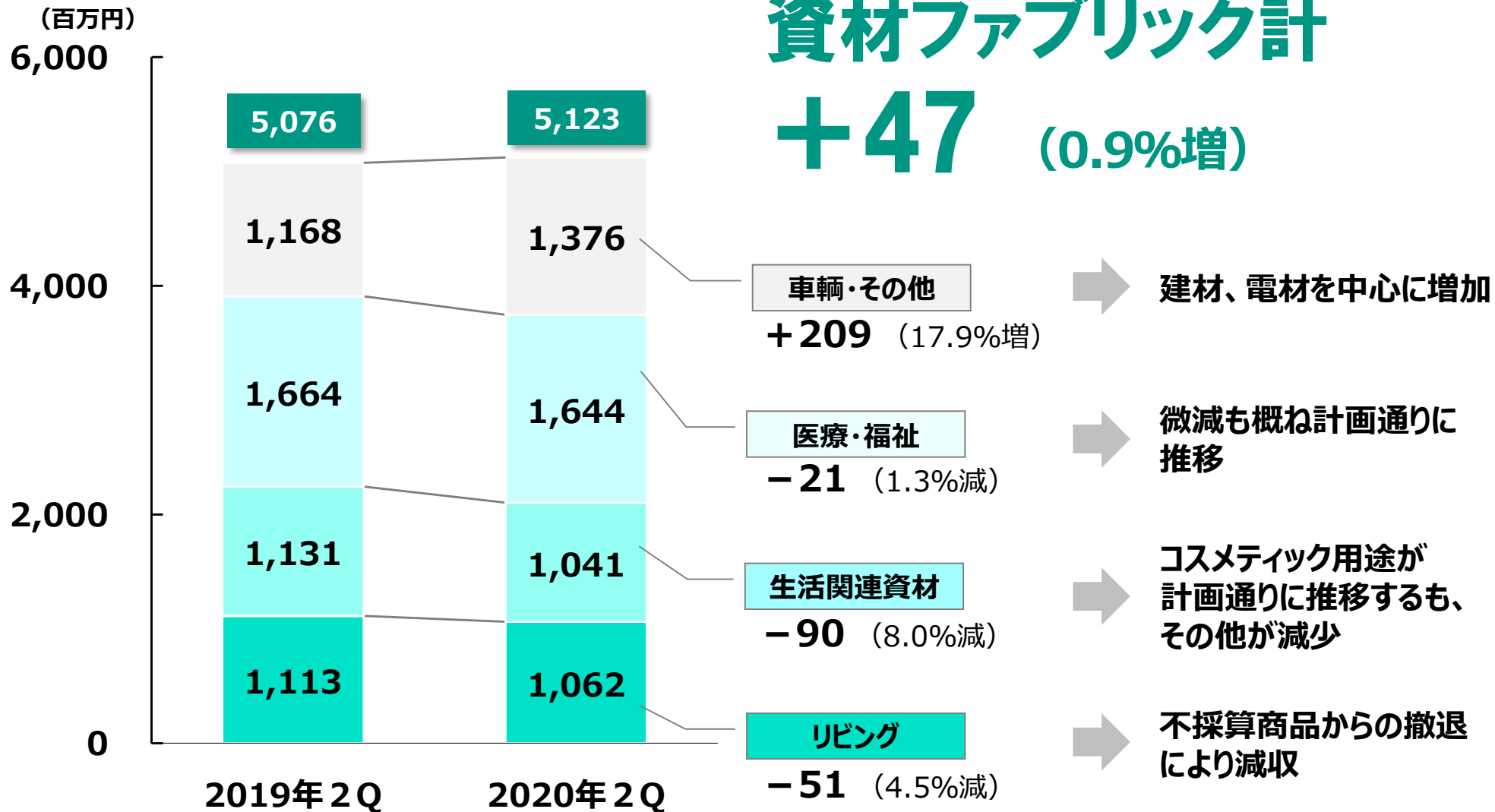
繊維事業 (衣料ファブリック部門)

衣料ファブリック計 - 636 (4.9%減)

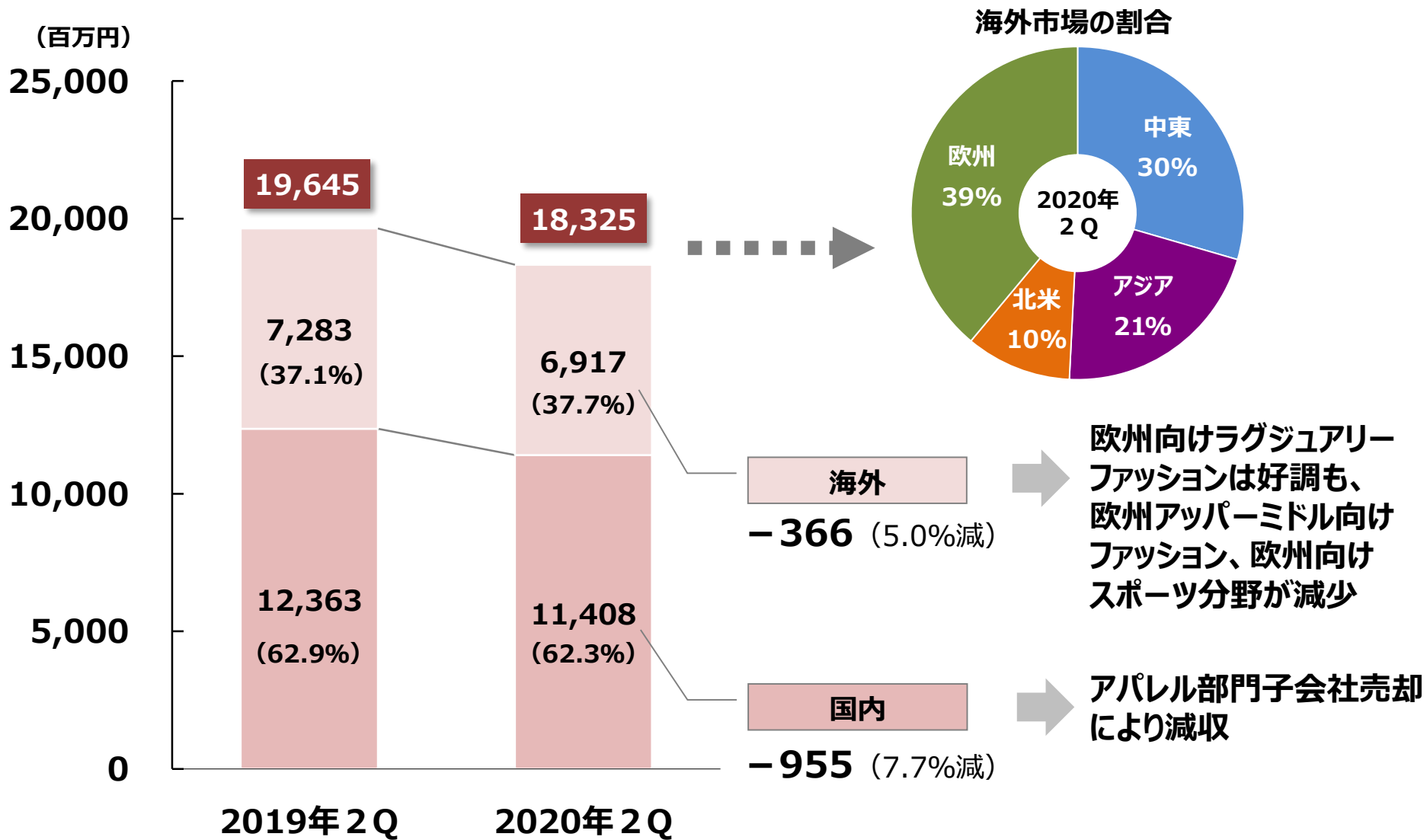


資材ファブリック計

+47 (0.9%増)



市場別売上高(国内・海外)



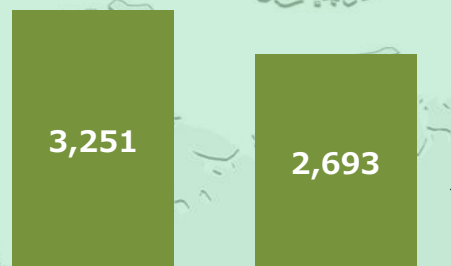
市場別海外売上高

(単位：百万円)

● 欧州

- 559 (17.2%減)

ラグジュアリーファッションは好調も、
 アッパーミドル向けファッション、
 スポーツ分野が減少



2019年 2Q 2020年 2Q

1,532

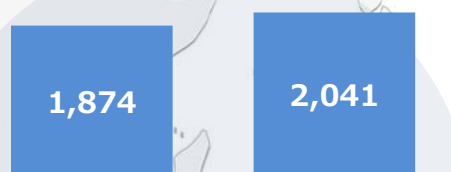
1,473

2019年 2Q 2020年 2Q

● アジア

- 59 (3.9%減)

韓国向けの
 ファッション分野が微減



2019年 2Q 2020年 2Q

● 中東

+ 167 (8.9%増)

民族衣装分野が順調に推移

626

711

2019年 2Q 2020年 2Q

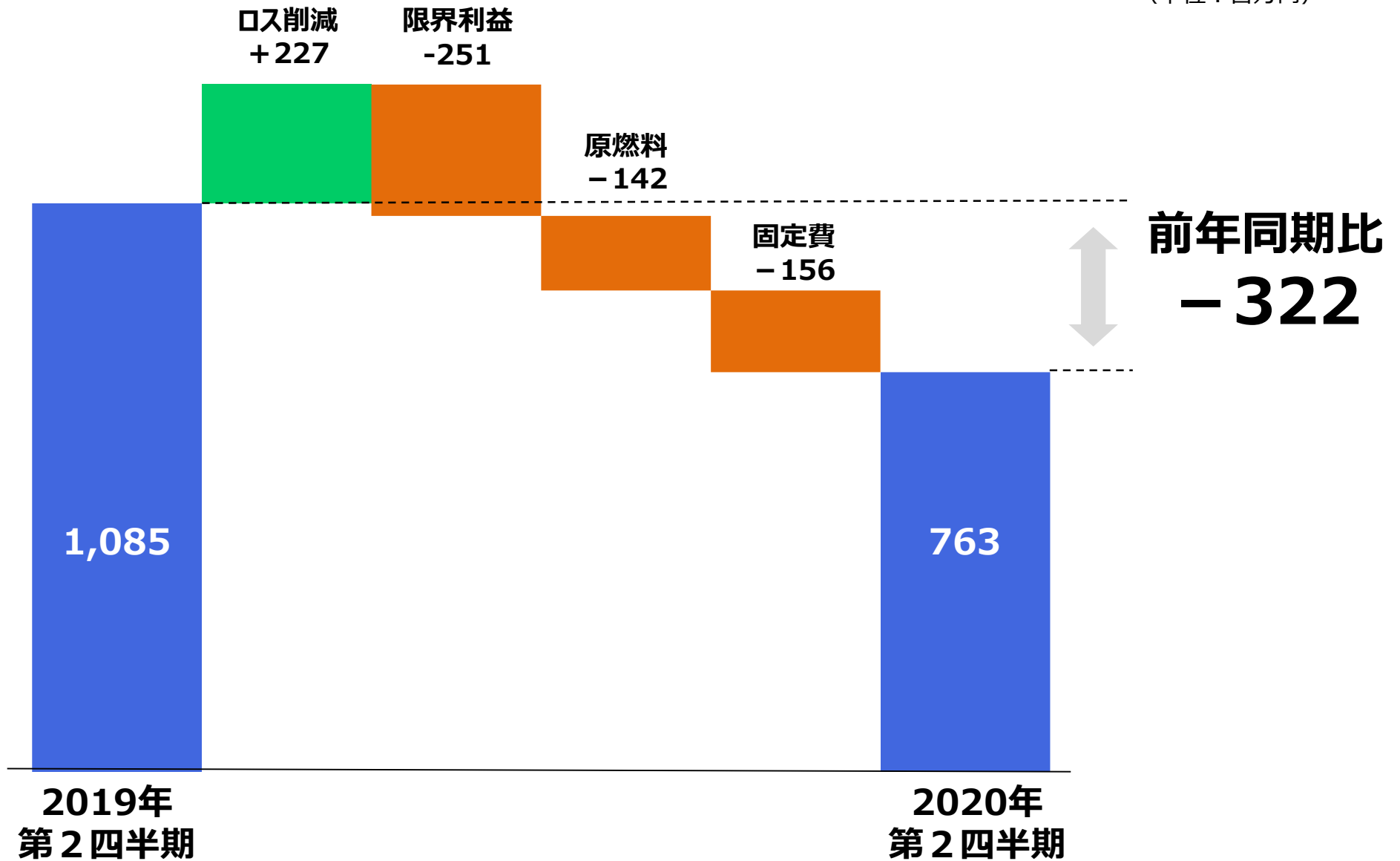
● 北米

+ 85 (13.7%増)

スポーツ分野が復調

営業利益増減分析

(単位：百万円)



1) 2020年3月期 第2四半期
決算の概要

2) 2020年3月期 業績見通し

(単位：百万円)

項目	2019年3月期 実績	2020年3月期 通期予想	増減（通期比較）	
			金額	増減率 （%）
売上高	39,078	38,000	△1,078	△2.8
営業利益	2,165	2,100	△65	△3.0
経常利益	2,778	2,700	△78	△2.8
親会社株主に帰属する当期 純利益	2,131	1,800	△331	△15.5

一株当たり当期純利益	49.66円	41.95円
------------	--------	---------------

期中平均 為替レート	USD	110.92円	105円
	EUR	128.44円	120円

当期見通しについては、2019年9月27日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて、当初の業績予想から下方修正しております。

本資料中の業績予想、見通しについての記載は、現時点における将来の事業環境・経済状況等の仮定・推測に基づいています。実際の業績は様々な要因の変化により、これと異なる結果となる可能性があることをご理解願います。